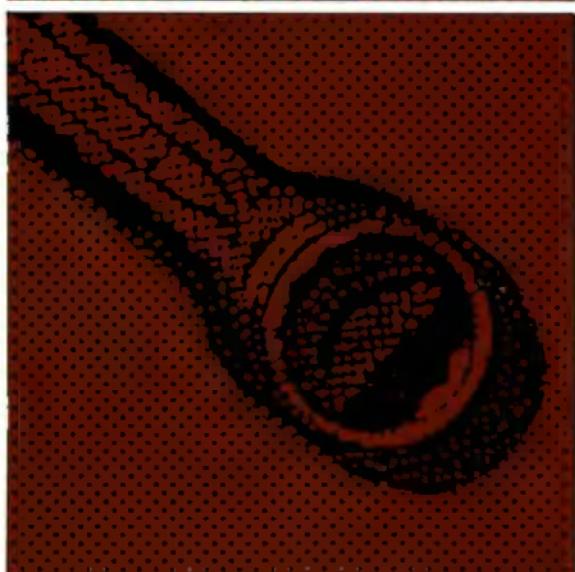
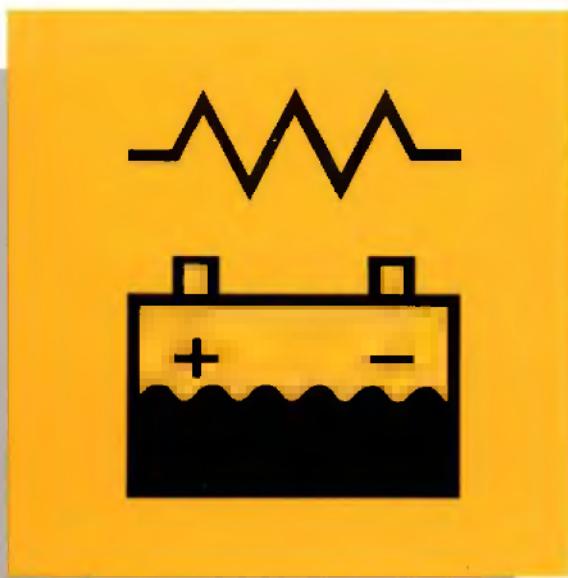
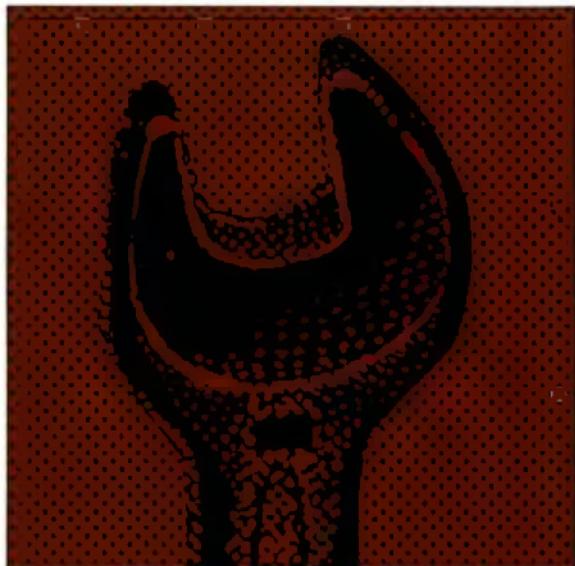


三菱ふそう

ザ・グレート FP.FT.FU.FV
FN.FS '91モデル

エレクトリカルシステム
整備解説書



MMC 三菱自動車

三菱ふそう

ザ・グレート エレクトリカルシステム

整備解説書

まえがき

この整備解説書は、ザ・グレート エレクトリカルシステムの整備にあたられる皆さまのために、調整要領及び整備作業要領を記載しております。

正しい整備、無駄のない迅速な整備を行うため、本書を十分活用されますようお願いいたします。

本書の他に次の関連整備解説書がありますので併せてご活用ください。

- ・ザ・グレートシャシ整備解説書（コードNo.2032254C）
- ・6D2, 6D4, DC型エンジン整備解説書（コードNo.2038904E）
- ・ザ・グレート電子ガバナ、電子タイマ・システム整備解説書（コードNo.2038905E）
- ・ザ・グレートアンチロックブレーキ・システム（ABS）整備解説書
(コードNo.2032251C, 2032256C)
- ・ザ・グレート機械式オートマチックトランスミッション（MMAT）整備解説書
(コードNo.2032253C)
- ・ザ・グレートフィンガコントロールトランスミッションシステム整備解説書
(コードNo.2032252C)

ご不明な点につきましては、最寄りの三菱ふそう販売会社にお問い合わせください。

本書に記載しております諸元及び整備数値等は、その後の改良のため予告なく変更するがありますので、あらかじめご了承ください。

1990年8月

MMC三菱自動車

目 次

本書の編集	1
1. 概要	7
2. スタータシステム	20
2.1 概要	20
2.2 諸元	23
2.3 整備基準	24
2.4 特殊工具	25
2.5 整備要領	25
2.5.1 取外し, 取付け	25
2.5.2 スタータの分解	27
2.5.3 スタータの点検	32
2.5.4 スタータの組立て	38
2.5.5 スタータ組立て後の点検, 調整	44
2.5.6 スタータリレーの点検	45
2.5.7 スタータスイッチの点検	46
2.5.8 セフティリレーの点検 (スタータリレー電源カット用)	46
2.6 トラブルシューティング	47
3. サブスタータシステム	48
3.1 概要	48
3.2 整備要領	48
3.2.1 取外し, 取付け	48
3.2.2 点検	48
3.3 トラブルシューティング	49
4. コールドスタートシステム	50
4.1 概要	50
4.2 整備要領	50
4.3 トラブルシューティング	50
5. オルタネータ	51
5.1 概要	51
5.2 諸元	53
5.3 整備基準	54
5.3.1 整備基準表	54
5.3.2 締付けトルク表	54
5.4 整備要領	55
5.4.1 取外し, 取付け	55
5.4.2 分解	55
5.4.3 点検	58
5.4.4 組立て	61
5.4.5 組立て後の点検, 調整	63
5.5 トラブルシューティング	66
6. インテーカエアヒータシステム	67
6.1 概要	67
6.2 諸元	69
6.3 整備基準	70
6.4 整備要領	71
6.4.1 取外し, 取付け	71
6.4.2 点検	71
6.5 トラブルシューティング	74
7. バッテリ	75
7.1 概要	75
7.2 諸元	75
7.3 整備基準	75
7.4 整備要領	76
7.4.1 取外し, 取付け	76
7.4.2 点検	76
7.5 トラブルシューティング	77
8. ヒューズ	78
8.1 概要	78
8.2 整備要領	80
9. ヒュージブルリンク	81
9.1 概要	81
9.2 整備要領	81
9.2.1 取外し, 取付け	81
9.2.2 点検	81
10. コンビネーションスイッチ	82
10.1 概要	82
10.2 整備要領	83
11. ライティングシステム	85
11.1 概要	85
11.2 諸元	90
11.3 整備要領	91
11.3.1 取外し, 取付け	91

11.3. 2 点 檢	95	15.3. 2 点 檢	140
11.3. 3 取付け後の点検, 調整	98	15.4 トラブルシューティング	141
11.4 トラブルシューティング	101		
12. メータシステム	103	16. バックブザー	142
12.1 概 要	103	16.1 概 要	142
12.2 整備基準	105	16.2 整備基準	142
12.3 整備要領	107	16.3 整備要領	143
12.3. 1 取外し, 取付け	107	16.3. 1 取外し, 取付け	143
12.3. 2 点 檢	108	16.3. 2 点 檢	143
12.4 トラブルシューティング	112	16.4 トラブルシューティング	143
13. インジケータ・アンド・ ウォーニングランプシステム	114	17. オーディオ	144
13.1 概 要	114	17.1 概 要	144
13.2 整備基準	119	17.2 諸 元	145
13.3 整備要領	120	17.3 整備要領	146
13.3. 1 取外し, 取付け	120	17.3. 1 取外し, 取付け	146
13.3. 2 点 檢	123	17.3. 2 点 檢	147
13.4 トラブルシューティング	126	17.4 トラブルシューティング	148
14. ワイパ・アンド・ ウォッシャーシステム	129	18. シガレットライタ	150
14.1 概 要	129	18.1 概 要	150
14.2 整備基準	130	18.2 整備基準	150
14.3 整備要領	131	18.3 整備要領	150
14.3. 1 取外し, 取付け	131	18.3. 1 取外し, 取付け	150
14.3. 2 点 檢	133	18.3. 2 点 檢	150
14.3. 3 取付け後の点検, 調整	136	18.4 トラブルシューティング	151
14.4 トラブルシューティング	138		
15. ホーン	139	19. コンクリートポンプ車及び消防車用 メータシステム	152
15.1 概 要	139	19.1 概 要	152
15.2 整備基準	139	19.2 整備基準	152
15.3 整備要領	140	19.3 整備要領	153
15.3. 1 取外し, 取付け	140	19.3. 1 取外し, 取付け	153
		19.3. 2 点 檢	153
		19.4 トラブルシューティング	155

本書の編集

1. 用語、単位

本書の用語、単位は次のように定めている。

(1) 前 後

車両の進行方向側を前、進行方向と反対側を後とする。

(2) 左 右

車両の進行方向に向かい、それぞれ左及び右とする。

(3) 整備基準用語

・基準値

設計上の呼び寸法、部品単一の設計上の寸法または部品を組立てたときの部品相互の標準すきま、あるいはアセンブリの標準性能を示す。

[] 内は基本径を示す。

・限 度

性能上、強度上からこれ以上使用できず、部品交換または修理を必要とする数値である。

(4) 締付けトルク

ボルト、ナット等の締付け過不足は性能上とくに重要である。したがって、締付け部位によっては締付けトルクを規定している。

規定していない部位の締付けは、一般ボルト、ナットの締付けトルク表に基づき行う。

(5) 単 位

長さ、重さ、面積及び体積等はメートル法表示で指示している。温度については、せっ氏°C表示で指示している。

〈一般ボルトナットの締付けトルク〉

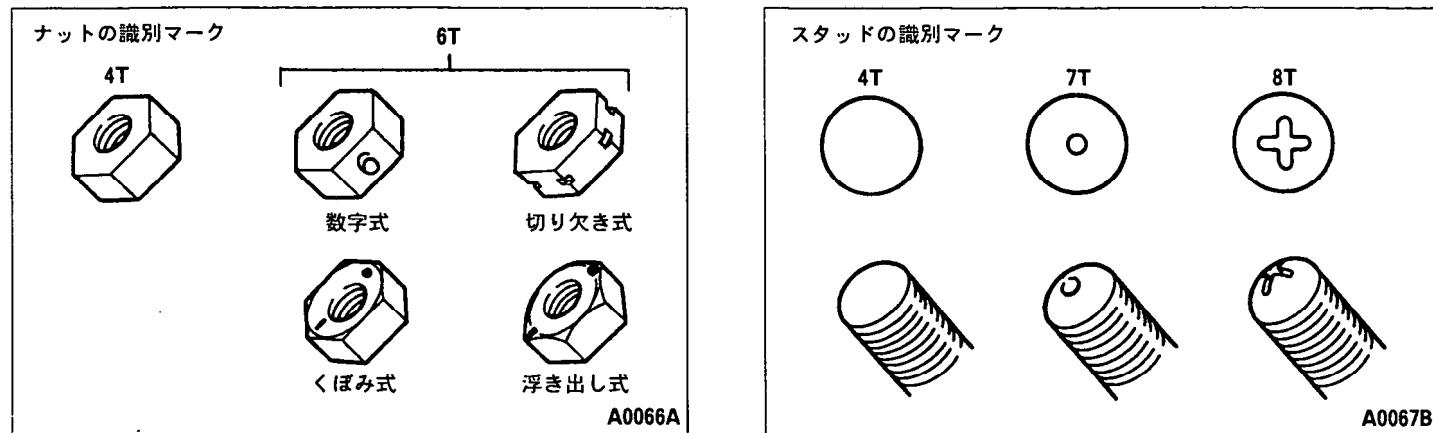
単位 : kgm

ねじ径 mm	ピッチ mm	4 T (頭部マーク) (4または○)	7 T (頭部マーク) (7または⊖)	8 T (頭部マーク) (8または⊕)
5	0.8	0.2~0.3	0.4~0.6	0.5~0.7
6	1.0	0.4~0.6 [0.4~0.6]	0.7~1.1 [0.8~1.2]	0.8~1.2 [0.9~1.4]
8	1.25	0.9~1.4 [1.0~1.5]	1.7~2.6 [1.9~2.8]	2.0~3.0 [2.2~3.3]
10	1.25	1.9~2.8 [2.1~3.1]	3.5~5.5 [3.9~6.0]	4.5~6.0 [5.0~6.5]
	1.5	1.8~2.7 [1.9~2.9]	3.3~5.0 [3.6~5.4]	4.3~6.0 [4.5~6.5]
12	1.25	3.4~5.0 [3.8~5.5]	7.0~9.5 [8.0~11]	8.5~11 [9.0~12]
	1.75	3.1~4.7 [3.4~5.2]	6.5~8.5 [7.0~9.5]	7.5~10 [8.5~11.0]
14	1.5	6.0~8.5	12~16	13~18
	2.0	5.5~7.5	11~14	12~17
16	1.5	9.5~13	18~24	20~27
	2.0	9.0~12	16~22	19~26

ボルト、ナットは、規定で定められたものを使用し、とくに指定のない部位は左記一般ボルト、ナットの締付けトルクで締付ける。

注意 !

- ねじ部及び座面は、乾燥状態である。
- [] 内は、フランジボルト、ナットを示す。
- ナットとボルト（スタッド）の識別マークが相違しているときは、ボルト（スタッド）の識別マークの締付けトルクで行う。



2. 記載内容の説明

(例 1. 回路図)

